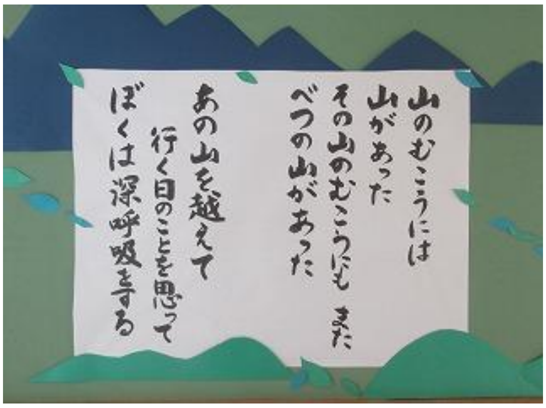
WEST LIFE　校長の目

令和7年8月27日（水）



新学期を迎え、3年生の学年掲示板がリニューアルされました。詩人・新川和江（しんかわ　かずえ）さんの詩「山のむこうには」の一節です。新川和江さんの詩は、精神的な自由や自分自身の可能性の広がりを現代的な感覚と言葉づかいで表現しているのが特徴的です。「山のむこうには」を読むと、これから出会うことになるであろう人生の困難に対して、決して恐れることなく、むしろ自分の成長をそこに近づけ、乗り越えようとわくわくしている少年の静かな高揚感を感じ、とても清々しい気持ちになります。3年生は、これから進路選択に向けて、悩んだり迷ったりすることが多くなるかもしれません。漠然とした不安感にとらわれることなく、この詩の少年に自分自身を重ね合わせてほしいですね。

山のむこうには

新川和江

山のむこうには
山があった
その山のむこうにも　また
べつの山があった

「人生も　山また山さ」
おじいちゃんが
煙草をとり出しながら　言った

「人生か――」
ぼくはつぶやいて
雪山のとがった頂(いただき)を見る

ぐん　と背丈がのびて
大人になったような気がする
あの山を越えて行く日のことを思って
ぼくは　深呼吸をする

今日から給食が始まりました。久しぶりの給食当番もてきぱきと準備を行うことができました。水曜日のなのでパン食の献立です。コッペパンにミートソースを挟んでいただきます。ショートパスタのスープもパンとよく合って美味しかったです。

今週の金曜日は、ふじみ野市誕生20周年を記念した特別な給食になります。この記念給食では、納めていただいている給食費に加え、クラウドファンディングで集まった資金も投入されています。とても楽しみです。